



国土交通省

高田河川国道事務所

記者発表資料

平成30年8月30日
配布：上越記者クラブ
扱い：配布後解禁

保倉川上流域において短時間に局所的な豪雨が発生 氾濫注意水位を超過する出水となりました ～平成30年8月28日 前線～

雨量・水位観測所における各観測状況は下記のとおりです。

- **頸城雨量観測所** (上越市頸城区望ヶ丘) では8月28日8:00に**時間最大雨量64mm**を観測し、**観測開始(H14.12)以降最大**の時間雨量を観測しました。
- **安塚雨量観測所** (上越市安塚区安塚) では、甚大な被害があった平成7年の『7.11水害』では**時間最大雨量は36mm**でしたが、今回は**時間最大雨量47mm**を記録しました。
- **佐内水位観測所** (上越市頸城区松本) では急激な水位上昇を観測し『7.11水害』以降、次に大きい**1時間あたり1.06mの水位上昇**を観測しました。

【出水概要・出水対応の主なポイント】

- ・今回の前線における関川・保倉川流域の雨量は、高田雨量観測所(上越市大手町)では小雨だったにもかかわらず、保倉川上流域では短時間の豪雨がありました。
- ・関川では水位上昇がほぼ観測されず、保倉川合流点では関川の水位上昇等の影響を受けずに、洪水をスムーズに流下することができたと推察されます(今後検証予定)。
- ・今回の出水で上越市内の内水氾濫を軽減させるため、高田河川国道事務所、上越市消防団などの連携による排水活動で、浸水被害を軽減させました。

～ 高田河川国道事務所の対応 ～

- ・28日9:20に事務所支部を警戒体制とし、河川巡視を行いました。
- ・新潟県及び上越市の要請にもとづき排水ポンプ車3台を上越市内に配備し、排水活動を行い、リエゾンを2名上越市役所へ派遣しました。

お問い合わせ先

- 副所長(河川) はせがわ たつや **長谷川 達也** TEL : 025-523-3136 (代表)
調査第一課長 さとう かつのり **佐藤 克徳** TEL : 025-521-4540 (調査第一課)
FAX : 025-522-3866



国土交通省
高田 かわこく
河川国道事務所

国土交通省北陸地方整備局
高田河川国道事務所 Tel:025-523-3136(代)
〒943-0847 上越市南新町3番56号 <http://www.hrr.mlit.go.jp/takada/>

平成30年8月28日の前線による 保倉川出水状況

◆保倉川 佐内観測所 はん濫注意水位超過出水◆

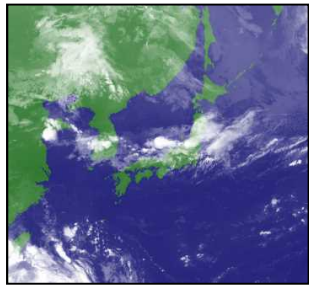


■保倉川 信越本線保倉川橋梁上流(8月28日13:00頃の状況)

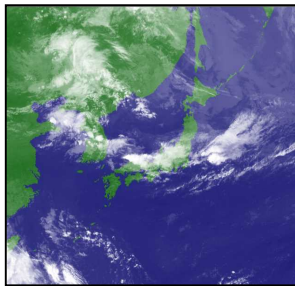
国土交通省 北陸地方整備局
高田河川国道事務所

保倉川 降雨概要

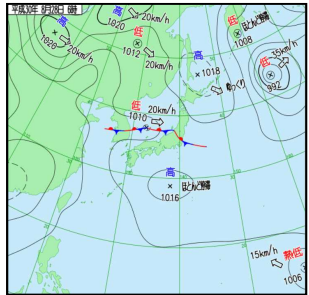
平成30年8月28日に、朝鮮半島から北陸地方にかけて前線が停滞し、前線上の低気圧が日本海の東へ進んだ影響により、保倉川流域では**短期間に局所的な激しい雨**が降った。保倉川流域の頸城雨量観測所では8月28日8:00に観測開始 (H14.12) 以降最大の時間雨量64mm (累加180mm※)、安塚雨量観測所では7:00に時間最大47mm (累加153mm※) の雨を記録した。
 ※H30. 8. 28 24:00時点



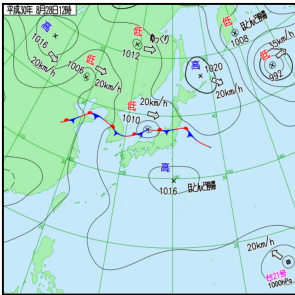
ひまわり8号画像
(8月28日 6:00)



ひまわり8号画像
(8月28日 12:00)



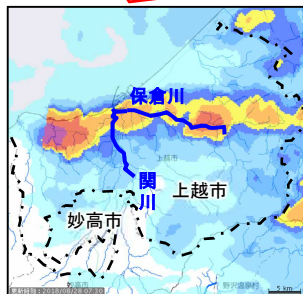
地上天気図
(8月28日 6:00)



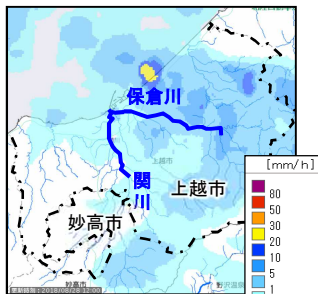
地上天気図
(8月28日 12:00)

注) 天気図、ひまわり8号画像は、気象庁ホームページより

短時間に保倉川へ沿うように雨雲が発達し、流域に激しい雨をもたらした。



レーダ雨量図
(8月28日 7:00)

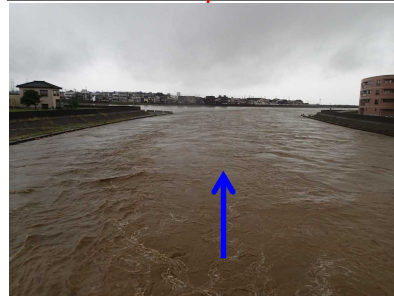


レーダ雨量図
(8月28日 12:00)

注) レーダ雨量画像は、XRAINホームページより



森本橋より下流側
8月28日 10:29



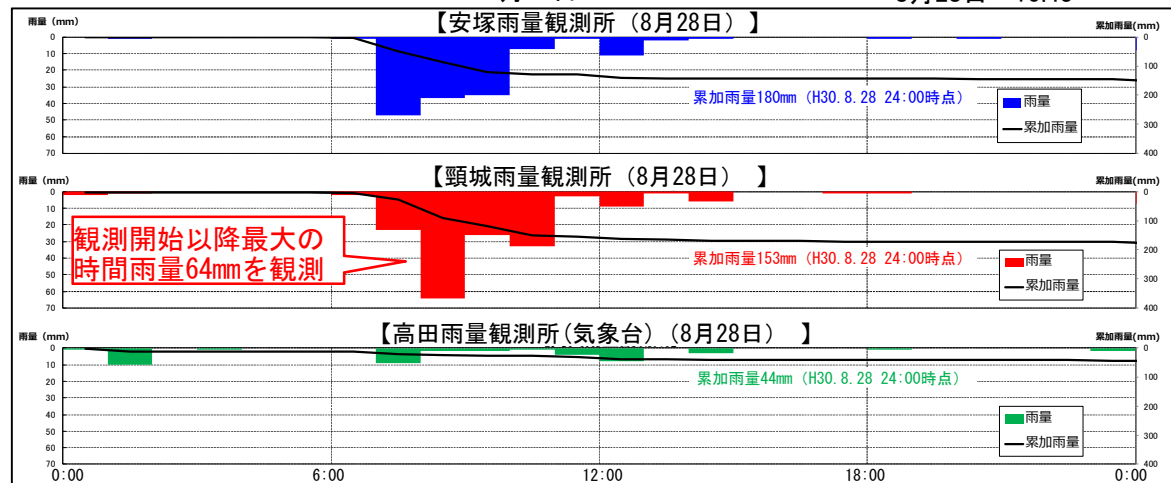
古城橋より下流側
8月28日 13:18



信越本線保倉川橋梁付近
8月28日 13:09

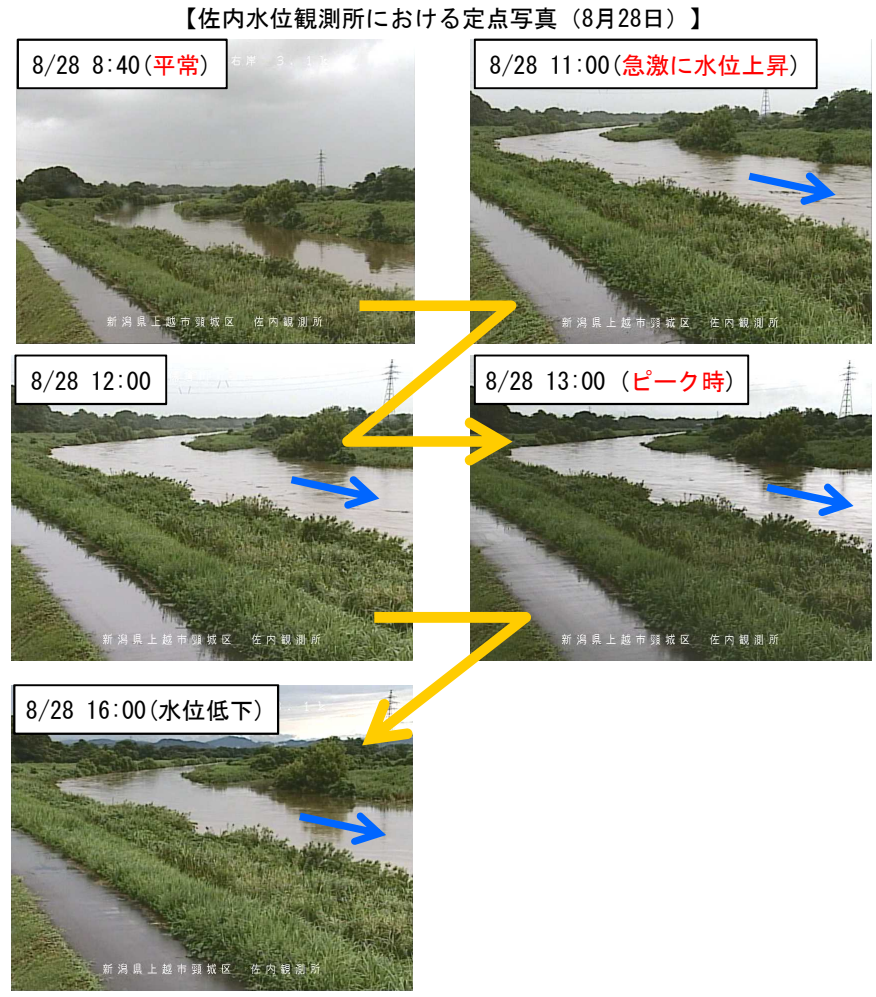
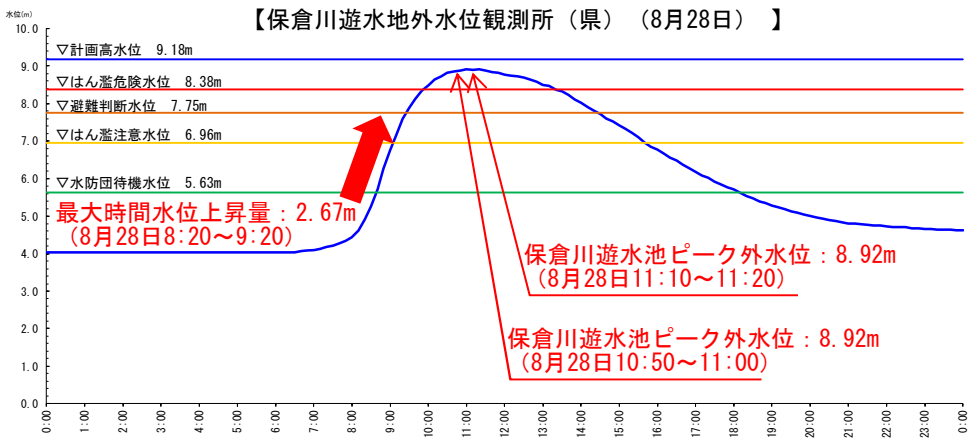
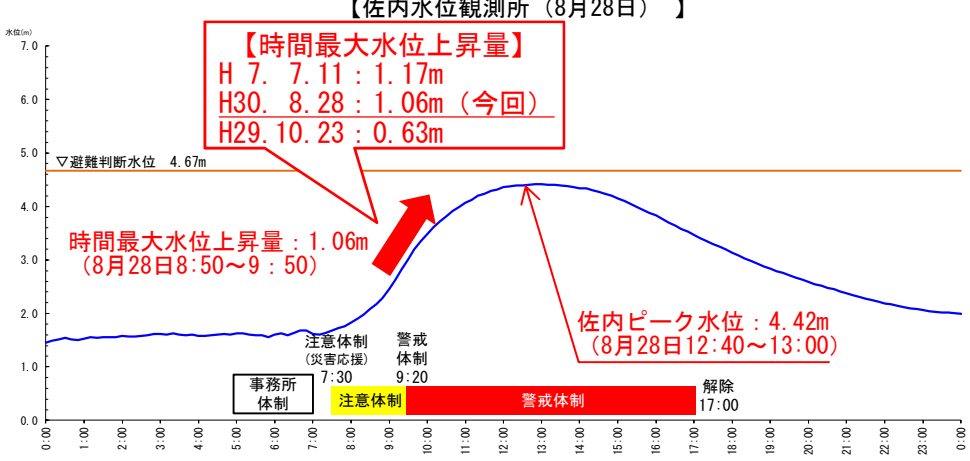
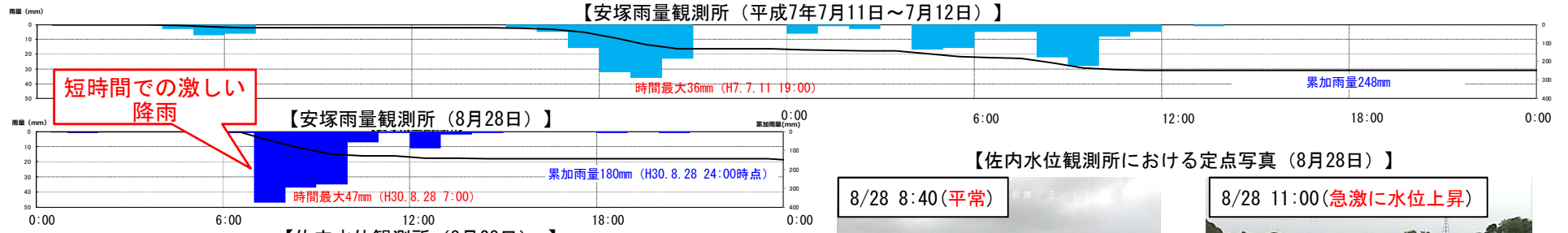


頸城観測所より下流側
8月28日 10:43



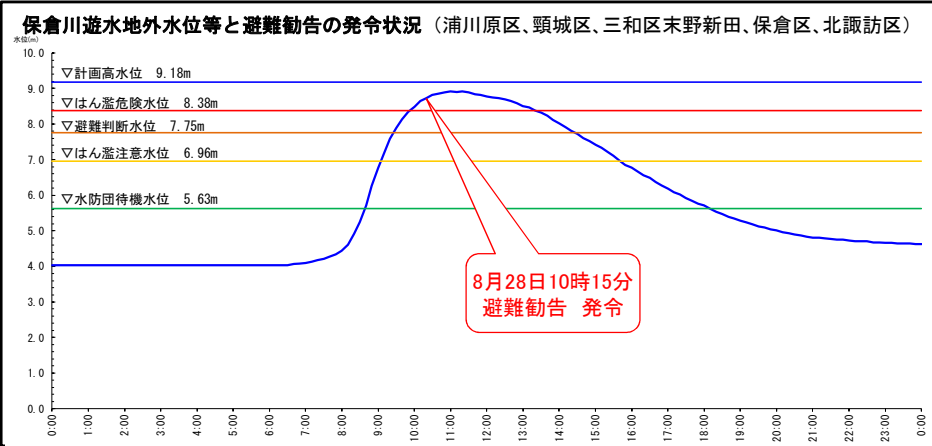
保倉川 出水状況

保倉川流域に降った局地的な激しい雨により、保倉川の水位が急激に上昇し、佐内水位観測所では1時間あたりの最大水位上昇量が平成7年の『7.11水害』以降、次に大きい1.06mを記録。12:50に避難判断水位まであと25cmと迫る4.42mを観測した。また、保倉川遊水池外水位観測所(県)でも最大水位上昇量は2.67mを記録。11:00及び11:20にははん濫危険水位を超過する8.92mを観測した。安塚雨量観測所では、『7.11水害』の時間最大雨量が36mmであったが、今回は時間最大雨量47mmを記録した。



保倉川 避難指示・避難勧告等の状況

保倉川遊水池外水位観測所(県)等において基準水位を超えたため、**5つの区域に避難勧告が発令**された。



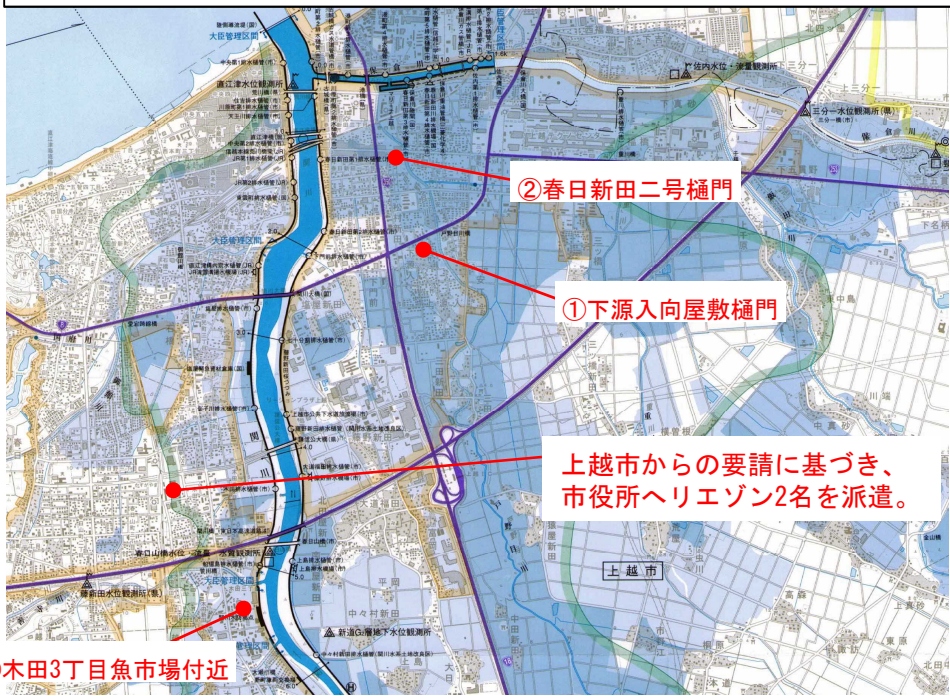
- 凡例
- 避難指示
 - 避難勧告



関川・保倉川直轄管理区間沿川で関連する地区での発令状況

排水ポンプ車の稼働状況等 関係機関連携状況

高田河川国道事務所では、新潟県及び上越市の要請にもとづき**排水ポンプ車3台を上越市内に配備**し、早期に浸水を解消するための排水活動を行った。また、**上越市役所にリエゾン**を2名派遣し、**情報を共有**した。



| | | |
|---|--|--|
| <p>しもげんにゆうわかいやしきひもん ①下源入向屋敷樋門</p> <p>排水状況</p> | <p>かすがしんでん にごう ひもん ②春日新田二号樋門</p> <p>配備状況</p> | <p>きださんちようめ ③木田三丁目 魚市場付近</p> <p>配備状況</p> |
| <p>宅地の浸水状況</p> | <p>排水状況</p> | <p>排水状況</p> |